

平成21年8月26日

平成21年度 地震防災訓練の実施について

東海地震や東南海・南海地震といった大規模地震を想定し、避難誘導訓練、お客様の救護訓練、脱線復旧訓練、情報伝達訓練などの地震防災訓練を実施します。

訓練の実施にあたっては、衛星通信を利用して情報収集をするなど、より実践的な訓練となるよう計画しています。

1. 訓練日 平成21年9月1日（火）（防災週間8月30日（日）～9月5日（土））

2. 主な訓練内容

（1）対策本部運営訓練

（2）避難誘導訓練（東京、浜松、名古屋、新大阪駅等）

（3）災害復旧訓練

（主な訓練実施箇所：浜松工場、名古屋車両区、中津川駅、浜松運輸区、伊勢市駅）

・脱線復旧訓練（各地）（防災週間中）

・軌道及び電気設備復旧訓練（伊那松島運輸区）（9月1日）

・搬送仮台車装着訓練（浜松工場）（9月2日）

（4）情報伝達訓練

・衛星通信による中継訓練

・TV会議システムを用いた情報伝達訓練

3. 参加人員 約12,000人

4. 広報活動

（1）駅構内及び新幹線・在来線車内にて、地震防災訓練の案内放送を行います。

（2）主要駅構内にて、東海地震の警戒宣言発令時における協力を呼びかけます。

1 対策本部運営訓練

本社及び鉄道事業本部等に地震災害対策本部（本社対策本部（セントラルタワーズビル）、東海鉄事対策本部、新幹線鉄事対策本部、静岡支社対策本部、三重支店対策本部、関西支社対策本部）と現地復旧本部（各復旧訓練箇所）を設置し、情報収集、復旧に関する指示等の対策本部運営訓練を実施します。

2 避難誘導訓練及び災害復旧訓練等

○ 中津川駅

中津川駅構内で、地震により列車が脱線したとの想定のもと、脱線復旧訓練を実施します。また、救急車による負傷者の救護搬送訓練、軌道・架線の復旧訓練等を実施します。（9月1日）

○伊那松島運輸区

伊那松島運輸区構内で、地震により列車が脱線した想定のもと、脱線復旧訓練を実施するほか、軌道及び電気設備復旧訓練、負傷者の救出訓練を実施します。（9月1日）

○ 名古屋車両区

名古屋車両区で、地震により列車が脱線したとの想定のもと、脱線復旧訓練を実施します。また、同時に負傷者の救出訓練、衛星通信を用いた情報収集訓練等を実施します。（9月1日）

○浜松駅

浜松駅構内にて、自治体・消防・警察等と連携した負傷者の救護及び滞留旅客の避難誘導訓練を実施します。（9月1日）

○浜松運輸区構内

浜松運輸区構内にて、地震により列車が脱線したことを想定した脱線復旧訓練、設備復旧訓練、降車訓練を実施します。（9月1日）

○四日市駅

地震により保守用車が脱線したとの想定のもと、枕木交換やレールボンド装着訓練、トロリ線偏位調整訓練、防止金具取付け取外し訓練等を実施します。

(9月1日)

○伊勢市駅

地震により列車が脱線したとの想定のもと、クレーン使用による脱線復旧訓練や線路復旧訓練、避難誘導訓練、テント設営、列車防護訓練等を実施します。

(9月1日)

○紀伊長島駅

地震により保守用車が脱線したとの想定のもと、脱線復旧訓練や避難誘導訓練、テント設営、列車防護訓練等を実施します。(9月1日)

○新幹線輸送指令・新幹線各駅

車内テロップ・駅情報装置等による災害発生時のお客様への情報伝達訓練等を行います。(8月30日～9月5日)

○浜松工場

台車の車軸固渋等による自力走行不能を想定した、搬送仮台車の装着訓練を行います(9月2日)

○各新幹線車両所

新幹線の脱線を想定し、横送り装置を使用して現車を復線する訓練を行います。(9月2日)

○各新幹線施設・電気現業機関

地震発生後の安全確認を想定した軌道用自動自転車の取扱い訓練や、地震により被害を受けた保守用車を救援する訓練を実施します。(防災週間中)

○旅客避難誘導訓練実施箇所

新幹線各駅及び、岡崎駅、大府駅、金山駅、尾張一宮駅、岐阜駅、中津川駅、木曽福島駅、美濃太田駅、高山駅、豊川駅、飯田駅、伊那市駅